



寄付の方法

鳥の劇場へ直接ご寄付いただく場合は、
2023年度鳥の劇場のサポーター制度でお受けいたします。

口数 一口：5,000円(複数口も歓迎です)

特典 実績報告書の送付、活動報告会
(翌年度)への参加

期間 2023年9月から2024年3月31日まで
※寄付金は期間内のいつでもお受けいたします。

お申し込み

入金確認後、会員証を送付いたします。振替手数料はご負担くださいますようお願いいたします。住所確認のために鳥の劇場からご連絡を差し上げる場合がございます。

①現金でご入金
鳥の劇場にて承ります。

②郵便局窓口でご入金
郵便局指定用紙に、お名前、ご住所、お電話番号、お持ちでしたらメールアドレスもご記入ください。
●郵便振替口座 01300-1-58939
特定非営利活動法人鳥の劇場

③銀行振込、インターネットバンキングでご入金

下記の銀行口座へお振込みください。
お名前、電話番号を必ずご入力ください。

- ゆうちょ銀行 139(イチサンキュウ)支店
当座預金 0058939 特定非営利活動法人鳥の劇場
- みずほ銀行 鳥取支店
普通預金 1718266 特定非営利活動法人鳥の劇場
- 鳥取銀行 本店営業部
普通預金 0269652 特定非営利活動法人鳥の劇場
- 山陰合同銀行 鳥取営業部
普通預金 3894187 特定非営利活動法人鳥の劇場
- 鳥取信用金庫 本店営業部
普通預金 0322825 特定非営利活動法人鳥の劇場



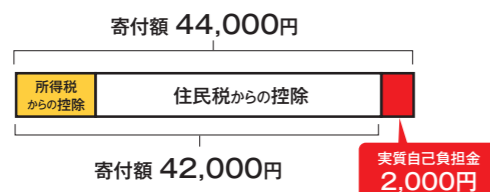
ふるさと納税も活用できます

ふるさと納税で、ご寄付いただくと、寄付した額のうち2,000円を超える部分について、一定限度まで所得税の還付、住民税の控除が受けられます。

例 50,000円の控除が受けられる人が、44,000円寄付した場合

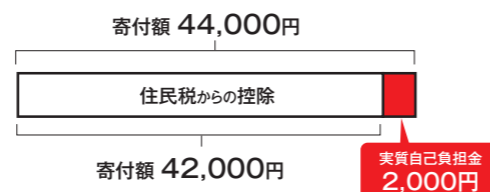
確定申告の場合

所得税と住民税から42,000円が控除されます。



ワンストップ特例制度(給与所得者等)の場合

住民税から42,000円が控除されます。



鳥の劇場への
ふるさと納税は、こちら



鳥の劇場新施設建設のための 寄付のお願い

— 9月21日から寄付の募集を始めます —

9月21日から
ふるさと納税も
活用できます

100年先の人たちに
劇場と芸術文化を
そして
豊かなコミュニティーを!



日韓共同製作「ちいさなエイヨルフ」チームとともに

鳥の劇場は、2006年以来、鳥取県鳥取市鹿野町で、「演劇」を地域社会に不可欠なインフラとして根付かせる活動をしてきました。現在では、小さい人からお年寄りまで、観劇・創作体験、ワークショップ、ボランティアなど劇場の活動にさまざまに関わってくださっています。

この活動をさらに発展させることを通じて、鹿野町・鳥取市・鳥取県を活性化することを目指す、内閣府デジタル田園都市構想交付金によるハード事業とソフト事業の実施が今春決定し(令和5年度より3年間継続)、その一環として、劇場施設の改修・新築事業が行われることとなりました。この改修・新築事業は鳥の劇場が主体(施主)となって進めるもので、劇場としての費用負担は

約2,000万円です。今回の寄付のお願いは、この2,000万円確保のため1,000万円を目標に行うものです。

本年で18年目となる活動を継続・発展させ、100年先の人たちに劇場と芸術文化、そして豊かなコミュニティーを手渡したいというのが、私たち鳥の劇場の願いです。活動開始20周年をまもなく迎えるこのタイミングで、現在の施設の課題を解決し、未来にむけて足元を固めていく事業となります。皆さんのお力添えをお願い申し上げます。

2023年9月
特定非営利活動法人 鳥の劇場 中島諒人



芝生広場からみた劇場とアネックス、 そしてフリースペース

フリースペース

フリースペースは、
多目的利用ができるスペース。
キッチンのある土間と畳敷の
小上がりがあります。

アネックス

アネックスは、ひとつながりの倉庫と
作業場に大きな屋根をかけた構成。
鷲峰山麓で育った杉の丸太を柱や
梁に積極的に利用します。

劇場

旧幼稚園舎

大道具の組み立てや衣装の針仕事などを
しているスタッフを間近に見ることができます。
作業空間は、創作体験ワークショップを通じて
一般の方にも開放する機会を作ります。

旧校舎の跡地に、野外舞台を設け、
鹿野城址を背景にした
野外劇の上演も行います。

ウッドデッキは、劇場の床と同じ高さ。
アネックスの各作業場と劇場が直接つながります。
これにより異なる時期に建てられた複数の棟が
ひとつに統合されます。

芝生広場からみた旧幼稚園舎を含む全体は、
鷲峰山のシルエットを写したようになります。

寄付目標額 1,000万円

- 寄付をお願いしたいのは、特定非営利活動法人鳥の劇場が主体(施主)となって行う新施設の建設のための費用の調達部分についてです。
- 総工費はおよそ二億円で、その多くは国や鳥取県・鳥取市が補助をしてくれます。しかし鳥の劇場にも約2,000万円の負担があり、自己資金や融資などを通じて調達が難しい1,000万円について、みなさんにご寄付をお願いするものです。
- 目標金額は、必要最小限の設定です。達成に向けて寄付の輪を広げていただくことを一人でも多くの方々にお願いできれば幸いです。
- 目標額を達成できた場合、超過額は各種必要備品の整備に充てます。新施設で使用する工具や道具(キッチンのための備品等も含む)などの充実により、活動の質を一層高めます。

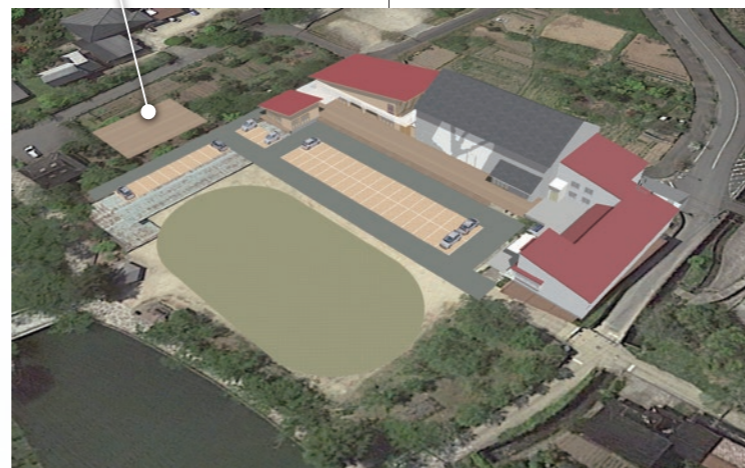
新施設をこう生かします

アネックス

- 演劇の現場として…創作のための空間が機能的に
- 倉庫として…収納スペースを拡張
- 地域の皆さんの創作体験の場として…ワクワクするような環境が実現

フリースペース

- 料理教室…地元の食材をおいしく調理
- 国際交流…おいしい料理で国際交流
- カフェの営業…週末だけのカフェの営業も
- いろいろ使える量のスペース…短期滞在も可能に



俯瞰図 全体イメージ

工事全体の内容と工期

- 2023年10月～2024年2月
旧幼稚園舎改修
旧小学校舎半分解体
- 2024年6月～2025年2月
新棟「アネックス」建築
- 2025年6月～2026年2月
旧小学校舎残り部分解体・外構

設計

- 旧小学校舎解体
株式会社白兔設計事務所(鳥取市)
- 旧幼稚園舎改修
キノシタヒロシ建築設計事務所(鳥取市)
- アネックス・フリースペース
有限会社アトリエ・ワン(東京都)



アネックスとフリースペースの模型

新築作業の中には、地域の方々にサポートをお願いしたい部分もあります。ぜひご参加いただければと思います。